

注意報 注意報 注意報 注意報 注意報 注意報 注意報

18高虫防第16号
平成18年5月24日

関係機関長 様

高知県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予察注意報第1号を送付します。

平成18年度病虫害発生予察注意報第1号

平成18年5月24日
高知県病虫害防除所長

果樹カメムシ類

1. 対象作物 ナシ、ビワ、モモ、スモモ、ウメ、カキ、カンキツ類等果樹全般
2. 発生地域 県内全域
3. 発生時期 4月以降
4. 発生程度 多
5. 注意報発令の根拠
 - 1) 5月の予察灯調査における誘殺頭数は、過去7年間では2番目に多い数値となっている(第1表)。
 - 2) 今春のフェロモントラップ調査における誘殺頭数はほぼ平年並である(第2表)が、5月に入り誘殺頭数が急増している(第1図)。
 - 3) 越冬前の密度は全般的に高く、現在、県下各地の果樹園においてカメムシ類の飛来が多く見られるとの情報が寄せられている。今後気温の上昇に伴い、これら越冬成虫の活動が活発になり、今後ウメ、カンキツ、ナシ等の幼果や新梢での被害が予想される。
6. 防除対策
 - 1) 果樹園周辺の雑木林から成虫が飛来してくるので、園内を巡回して、飛来を確認したら早急に防除を行なう。
 - 2) 移動性が大きいので、可能であれば広域一斉防除により防除効果の向上に努める。
 - 3) 防除等の詳細については、県防除指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、農薬安全使用基準を遵守する。

第1表: 予察灯¹によるカメムシ類²の捕獲頭数

5月1～20日累計

地点 ³	年度						
	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06
東部	2	1	36	4	0	0	21
中央部	3	0	2	1	0	0	61
中西部	7	1	658	2	5	0	72
西部	0	0	2,819	1	2	0	7
合計	12	2	3,515	8	7	0	161

1 60W白色灯

2 チャバネアオ、ツヤアオ各カメムシ類合計

3 東部:安芸市川北、中央部:香南市野市町深淵、中西部:須崎市押岡、西部:四万十市竹島

第2表: チャバネアオカメムシフェロモントラップによるカメムシ類⁴の誘殺頭数

5月1～20日累計

地点 ⁵	年度							平年
	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	
東部	58	43	329	172	14	8	57	104
中央部	170	17	280	65	345	39	69	153
中西部	276	79	1,493	92	259	61	207	377
西部	682	23	345	161	161	37	353	235
合計	1,186	162	2,447	490	779	145	686	868

4 チャバネアオ、ツヤアオ、クサギ、オオクモヘリ各カメムシ類合計

5 東部:安芸市井ノ口、中央部:香美市土佐山田町鏡野、中西部:須崎市戸波浦、西部:四万十市名鹿

